

— 宮津与謝病児保育所「りりふる」のご案内 —

“もしも”のときも大丈夫。

宮津市・伊根町・与謝野町で運営する宮津与謝病児保育所「りりふる」は、保護者が就労などにより病気などの児童を家庭で看護することが困難な場合に、一時的に保育・看護する保育施設です。



対象者

生後6ヵ月～小学6年生

※ 医療機関（与謝医師会）の受診を済ませ、診察医連絡票（医師作成）をお持ちください。診察医が利用可能と判断した場合に「りりふる」が利用できます

>>>> 事前登録が必要です

りりふるの利用を希望する方は、事前登録が必要です。役場各庁舎で事前登録申請書を受け取り、必要事項をご記入の上、子育て応援課（加悦庁舎）に提出してください。後日、利用登録証を送付します。

利用時間

午前7時30分～午後6時

※ ただし、土曜・日曜および祝日、12月29日から翌年1月3日までは休業日です

利用方法

電話予約が必要です

【利用希望日の前日】

午後6時まで（前日が休業日の場合は休業日の前日）

【当日利用の場合】

午前11時まで

症状などをお伺いし、空き状況やお預かりができるかどうか確認します。また、利用時に病児保育事業利用申込書などにご記入をお願いします（押印不要）。

>>>> 利用中は……

- 看護師が巡回してお子さまの病状を確認し、具合が急変した場合は連絡します。
- 緊急を要する場合は、京都府立医科大学附属北部医療センターの救急外来にて対応します。

利用料金

1回ひとりあたり2,500円

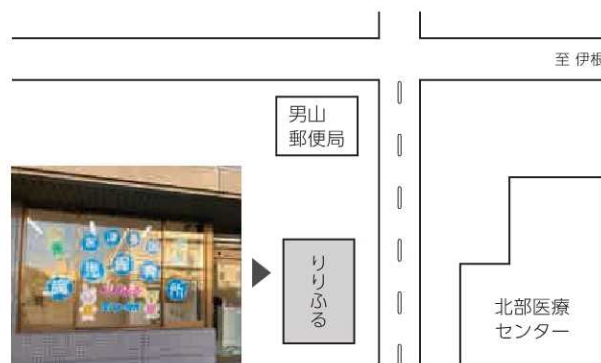
※ ただし、5時間以内の利用はひとりあたり1,500円

持ち物

- 診察医連絡票（医師作成）
- 利用登録証

※ お子さんの症状や体調にあったお弁当、おやつ、飲み物、着替え、タオル、服用中の薬、オムツなどが必要です。症状や年齢によって必要なものが変わりますので、予約時にお尋ねください

MAP



【所在地】与謝野町字男山474番地2
（北部医療センターの向かい側）

【問い合わせ先】☎ 46-0025

問

子育て応援課 ☎ 43-9024

午前8時30分～午後5時15分

※ 土曜・日曜および祝日、12月29日から翌年1月3日までは除く



町ホームページ
（りりふる）

図書館へ行こう！ BOOKS

図書館ホームページ▶



動物とともに暮らす

9月20日～26日は、動物を大切にし、人と動物がもっと仲良くなれることを願う「動物愛護週間」です。この期間にちなみ、関連する本を紹介します。

『パーフェクト・ブルー』

宮部みゆき／東京創元社 ※ 新潮社版もあります



ある晩、高校野球のスーパースターがガソリンを全身に浴びて焼死するという事件が発生。偶然、その場に居合わせた探偵事務所調査員の用心犬で元警察犬である「マサ」の視点で描かれる殺人事件の真相に迫る1冊。

『いきものくらすための7つの約束』

今泉忠明／講談社



犬がしっぽを振るのは、うれしいからとは限らない！？ それ、実は人間の思い込みかもしれません。この本ではペットと楽しく暮らすために、動物の行動の意味をわかりやすく解説。人間とは異なる大切な命である動物たちに、改めて気づかされる1冊。

今月の 新着図書

一般書 ● 『「女工哀史」は生きている 細井和喜蔵と貧困日本』 松本満／岩波書店 ● 『長嶋茂雄不滅の勇姿。The Hero 1936-2025』 文藝春秋 ● 『部下からの逆パワハラで“もう無理”と思ったときに読む本』 加藤京子／日本能率協会マネジメントセンター ● 『阿川佐和子のきものチンプンカンプン』 阿川佐和子／世界文化社 ● 『お年よりと絵本をひらく』 中村稔子／福音館書店 児童書 ● 『科学のなぞときマジカルメイズ』 シアングリフィス／ほるぷ出版 ● 『おいしゃさんにいくときの絵本 どうなひと？ どうなところ？』 WILLこども知育研究所／金の星社

- 問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087
- 開館時間／午前10時～午後6時 ● 休館日／毎週月曜（本館・加悦分室）、毎週火曜（野田川分室）、毎月最終木曜（共通）

『どんな災害でもネコといっしょ』

徳田竜之介／小学館クリエイティブ



ペットは家族の一員ですが、災害にあったときに一緒に生き延びるためにどうしたら良いかご存じですか？ 避難所でのトラブルも想定される中、普段からの心構えと準備、避難中のペット症状とその対処法を具体的に解説した1冊。なお、イヌ編もあります。

『ハニーのためにできること』

楠章子、松成真理子／童心社



離れて暮らす祖母が亡くなり、一緒に暮らしていた老犬ハニーを引き取るようになったふたば。しかし、ハニーは重い病気になってしまい、別れのときが近づいてくる中、ふたばは何ができるかを必死に考えます。絵本ながら「生」と「死」を考えさせられる1冊。

おはなし会を開催します

【加悦分室】9月13日（土）

【野田川分室】9月27日（土）

【本館】10月4日（土）

※ いずれも午前10時30分～

～ 読み聞かせボランティアの皆さんが、楽しいお話をしてくれます～

